

普及項目	担い手
漁業種類等	—
対象魚類	—
対象海域	八代海

## 不知火地区漁業士会活動支援

県南広域本部水産課・池崎 公亮

### 【背景・目的・目標（指標）】

不知火地区漁業士会は、担い手育成、魚食普及及び漁業所得の向上を目的に、漁業体験教室及び地域水産物のPR活動等を行っている。県南広域本部水産課では、漁業所得の向上や漁業後継者の育成並びに地域水産物の振興を目的に、漁業士会活動の支援を行った。

### 【普及の内容・特徴】

#### （１）漁業体験教室（地びき網体験）

地元で行われている漁業や海の生き物について学ぶ場を提供し、水産業に興味を持ってもらうきっかけづくりや地元水産物の食材利用促進を図ることを目的として、県内の児童やその保護者を対象に、地びき網体験教室や魚の学習会を開催した。

#### （２）漁業体験教室（潮干狩り体験）

不知火地区における主要水産物の一つである「アサリ」について、一般消費者の県産アサリに対する理解の向上や消費拡大を図ることを目的として、八代市内の児童やその保護者を対象に、潮干狩り体験教室や学習会を開催した。

当水産課は漁業士会事務局として、上記（１）、（２）の体験教室の開催に先立ち、イベント開催時の作業補助を行った。（詳細は表１を参照）

### 【成果・活用】

#### （１）漁業体験教室（地びき網体験）

学習会では、漁業士が普段行っている漁法や、当日実際に漁獲した魚についての説明を行い、海の環境、魚や漁業について参加者の理解を深めさせることができた。また、参加者は、地びき網体験で、スズキ、コノシロ、ボラなどを漁獲し、豊かな不知火海の恵みを実感するとともに、漁業の大変さも学ぶことができた。

#### （２）漁業体験教室（潮干狩り体験）

学習会では、アサリの生態や漁獲の方法、資源管理等についての説明を行い、アサリ漁業について理解を深めさせることができた。また、被覆網を設置してアサリを保護する資源管理を行っており、被覆網をしていない所ではアサリが採れず、被覆網をしている所ではアサリがたくさん採れることを参加者に体験してもらうことができ、資源管理の大切さや漁業の大変さを実感してもらえた。

### 【達成度・自己評価】

４ 目標（指標）はほぼ達成できた（76～100%）

表 1 令和 5 年度取組概要

活動名	日時・場所	実施内容	対象者
漁業体験教室 (地びき網体験)	R5. 8. 20 津奈木町	地びき網体験、学習会	熊本県内の小学生及び 保護者等 約 110 人
	R5. 9. 2 芦北町	地びき網体験、学習会	熊本県内の小学生及び 保護者等 約 120 人
漁業体験教室 (潮干狩り体験)	R6. 2. 24 八代市	潮干狩り体験、学習会	熊本県内の小中学生及び 保護者 20 人

【地びき網体験】



図 1 地びき網の様子



図 2 不知火海の魚の紹介



図 3 さばき方の実演



図 4 網のひき方等の説明

【潮干狩り体験】



図 5 潮干狩り体験



図 6 潮干狩り体験